

定期上映会「戦傷病者の証言」

～内地編～

2016年 12月6日（火）～12月27日（火）

今回の上映会では、内地で受傷・発病された戦傷病者の方々の証言を当館1階証言映像シアターにて上映します。

プログラムA（合計約47分）10時～/14時～

タイトル	上映時間	受傷地
生きるにはこの道しかなかった	約22分	千葉県習志野
働くために義手を	約15分	横浜本牧沖
家族までもが戦禍に	約10分	山梨県甲府市

プログラムB（合計約47分）11時～/15時～

タイトル	上映時間	受傷地
失ったものを嘆かず、 残ったものを鍛える	約19分	富山市内
片手のハンディを乗り越えて	約18分	和歌山県由良港
生と死に向かい合った2時間	約10分	三重県鈴鹿航空隊飛行場

プログラムC（合計約46分）12時～/16時～

タイトル	上映時間	受傷地
一日のことで人生が変わる	約19分	山口県宇部市
「一蓮托生」にかける想い	約12分	広島県呉海軍工廠第四ドック
言葉に出せなかった 母への感謝	約15分	広島県江田島停泊中の巡洋艦利根艦上

プログラムD（合計約52分）13時～

タイトル	上映時間	受傷地
親指が支えた人生	約10分	大分県佐伯防備隊
右脚一本、海で生きた軍属	約20分	福岡県門司市門司港
受傷の苦悩を乗り越えて	約22分	福岡県

以降のプログラムは逐次当館ホームページ又は館内掲示にてお知らせします。
※尚、団体利用等により、上映プログラムに変更がある場合がございます。予めご了承下さい。